

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	クネップチヨウ 訓子府町	クネップ 訓子府	平成26年度	平成28年度	訓子府町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
必須 目標	① 経営面積の拡大	0 0	6 4	8 6	75%
	② 農業の6次産業化	0 0	2 1	4 3	75%
	③ 農産物の高付加価値化	0 0	0 0	1 0	0%
	④ 経営コストの縮減				
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消				
	⑥ 農業経営の複合化	0 0	1 0	1 0	0%
	⑦ 農業経営の法人化				
	⑧ 雇用	0 0	1 1	1 1	100%

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段: 実績)			3年度目 達成状況 (%)	実績を確認した 資料名等	
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)			
1		経営面積の拡大(ha)	16.61	16.61 16.58	16.61 16.72	16.71 16.72	110%	農地基本台帳	
		雇用(人)	1	1 1	2 2	2 2	100%	雇用契約書	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
			生産コスト(円/10a)						
2		経営面積の拡大(ha)	19.34	19.34 21.94	21.34 21.94	21.34 21.83	125%	農地基本台帳	
		農業の6次産業化 (メロンの契約販売)(c/s)	0	0 0	0 0	20 44	220%	領収証	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
			生産コスト(円/10a)						
3		経営面積の拡大(ha)	41.47	41.47 41.47	41.57 41.67	41.57 41.67	200%	農地基本台帳	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
			生産コスト(円/10a)						
		経営コスト(円/10a)							
4		経営面積の拡大(ha)	21.37	21.37 21.38	22.37 21.38	22.37 21.38	1%	農地基本台帳	
		農業の6次産業化 (野菜の契約販売)(kg)	0	0 0	20,000 12,246	20,000 5,698	28%	出荷内訳書兼受領書	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
			生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)									

5	経営面積の拡大(ha)	31.39	31.39 28.05	31.49 33.89	31.49 33.23	1840%	農地基本台帳	
	農産物の高付加価値化 (玉葱の販売単価向上) (円/20kg)	1,439	1,439 964	1,439 774	1,660 0	0%	JA精算書	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)								
6	経営面積の拡大(ha)	30.48	30.48 30.14	30.48 35.81	30.58 35.80	5320%	農地基本台帳	
	農業の6次産業化 (玉ねぎの契約販売) (kg)	0	0 0	100 160	100 4,500	4500%	納品書	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)								
7	経営面積の拡大(ha)	19.46	19.46 19.46	24.46 19.46	24.46 19.46	0%	農地基本台帳	
	農業経営の複合化 (土地利用型作物)	取組なし	取組なし	甜菜生産 5ha	甜菜生産 5ha	0%	作付実態調査	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)								
8	経営面積の拡大(ha)	25.47	25.47 29.66	29.66 29.66	29.66 29.66	100%	農地基本台帳	
	農業の6次産業化 (メロンの直売) (c/s)	0	0 0	0 0	150 347	231%	請求書等	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)								

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

3年度目は、「経営面積の拡大(75%)」、「農業の6次産業化(75%)」、「農産物の高付加価値化(0%)」、「農業経営の複合化(0%)」の4項目で目標を達成することができなかった。

・「経営面積の拡大」については、No.4、No.7については面積拡大意向はあったものの、周辺で条件のよい農地が出なかったため、計画通りの面積を拡大できなかった。今後、条件に見合った農地が出てくれば、新たに利用権を設定し目標を達成することとする。

・「農業の6次産業化」についてはNo.4が目標達成できず、昨年8月の度重なる台風上陸による被害を受け、それ以降に野菜出荷がほとんどできなかったことから、今後については、さらなる栽培技術の向上に努め、平年並みの収量を上げることで目標を達成することとする。

・「農産物の高付加価値化」についてはNo.5が目標を達成できず、基準を満たせずECO玉葱の出荷が出来なかったため、今後、減農薬の栽培基準を遵守しながら出荷を図ることで目標を達成することとする。

・「農業経営の複合化」については、輪作や土壌病害抑制のために所得的に劣ることからてん菜を作付け出来ず、No.7が目標を達成できなかったため、今後、作付に甜菜の導入を図ることで目標を達成することとする。

結果的に、3つの経営体が目標を達成できなかったため、4年度目以降で達成できるよう引き続き関係機関で指導を行っていく。

Ⅳ 人・農地プランの作成状況

- (1) 作成した日 年 月 日
- (2) 今後の見通し(未作成の場合)

--	--